

Oy Gard (Baltic) Ab のご紹介

Gard News presents the members of staff in Gard's Helsinki office.

Gard News では、Gard ヘルシンキ支社のスタッフ一同を紹介します。



Oy Gard (Baltic) Ab は、2003 年、If 社とフィンランドの大手保険会社 Sampo 社の損害保険ポートフォリオの合併にともない設立されました。

その後、フィンランドとバルト海に Gard の現地サービスが必要であると判断されたため、Gard は 1989 年からフィンランドにおける Gard の総合代理店であった Oy Baltic Protection Ab の株式の 100% を取得しました。

当時フィンランドで Gard が引き受けていたのは数隻の船舶のみで、この市場では UK Club と Skuld が優位を占めていました。

フィンランドで唯一の P&I クラブ代理店で、マーケティング、法務、保険クレームの各分野にスタッフを擁する Baltic Protection からこの地域で Gard のメンバーを拡大するための協力を得たことにより、今日 Gard はフィンランドとバルト諸国で最大の P&I クラブとなりました。

買収後、社名は Oy Gard Services (Baltic) Ab に変更され（現在は Oy Gard (Baltic) Ab）、Baltic Protection の社員 6 名と If のフィンランド海事部門の社員 7 名が、ヘルシンキ市中心部にほど近い Rettig House の新しい事業所に移転しました。

Oy Baltic Protection の創設者 3 名のうちの 1 人である Roberto Lencioni に、引き続き Oy Gard (Baltic) Ab の最高責任者に就任するよう要請しました。同氏はヘルシンキ大学で法律の学位を取得し、Baltic Protection に参加する前は、フィンランドの巨大複合企業 Aspo Group の顧問弁護士と営業部長を務めていました。地域担当マネージャーとしての通常の管理業務に加え、マーケティングや営業にも積極的に参加し、外洋船（大型船舶）クライアントのほとんどについて保険契約の調整を行っています。

保険契約チーム

ヘルシンキ支社の保険契約チームは、北欧チームや小型船舶チームと緊密に協力しています。とりわけ小型船舶分野を中心に、フィンランド語を話すクライアントやメンバーが多いため、保険証券、請求書などの資料の多くはフィンランド語で発行されています。

Patrik Palmgren は保険契約部門の責任者で、小型船舶チームの一員でもあります。ヘルシンキ大学で法律の学位を取得し、Gard 入社前は、当時 Silja Group の傘下にあった Neptun Juridica で 9 年間弁護士を務めました。また、5 年間にわたり Silja Group の人事部長を務め、3 年間は取締役会の一員でした。

Henry Hemtman はヘルシンキ・ビジネススクールで理学修士号を取得し、保険査定員として If P&C から Gard へ移りました。それまでは、AGA Group のガス・サービス部門で金融業務とマーケティング業務に携わり、約 20 年にわたり、製品マネージャーや企画予算マネージャーなどさまざまな職務を歴任しました。現在、小型船舶チームの保険契約を担当しています。

Inkeri Ailus は、ローレア専門大学で財務・リスク管理を専攻し、経営学士号を取得しました。現在はスウェーデンのハンケン経済大学で不動産投

資・金融のパートタイム修士号プログラムに参加しています。保険契約担当助手として、主に海上および小型船舶保険のクライアントに対応しています。また、支社の財務・予算・会計も担当しています。

保険契約担当助手の Camilla Ölander は、If から Oy Gard (Baltic) に移りました。1974 年から If、Sampo とその前身である Finnish Marine に勤務し、再保険と会計を担当してきました。Gard (Baltic) ではサポート業務を担当し、主に大型・小型船舶両方の海上保険クライアントに対応しています。さらに、保険金支払いの処理と会計も行っています。

保険クレームチーム

保険クレームチームは、P&I および海上保険の保険クレームに対応します。技術、海軍、法務といった分野の経歴をもつスタッフで構成され、メンバーのほとんどは、現在、専門スキルの向上と拡大のためにパートタイム教育を受けています。

海上保険の保険クレーム担当者のうち 2 名は、オスロとヨーテボリの保険クレームチームを兼任しているため、ヘルシンキはノルウェーやスウェーデンの業務とも密接に連携しています。支社は地元の各メンバーやクライアントの近くにあるため、保険クレーム担当スタッフは、メンバーやクライアントのオフィスで開催される会議やセミナーにも頻繁に参加しています。

保険クレーム担当シニア・マネージャーの Saila Hiirsalmi は、ヘルシンキ大学で法学修士号を取得し、フィンランドの弁護士資格もっています。Gard に移る前は、Baltic Protection で保険クレーム担当管理者を務めていました。その前は、ヘルシンキとロンドンの地方裁判所や法律事務所に勤務していました。同氏は P&I を専門とし、特にドライカーゴ、人身傷害、油流出による請求に重点を置いています。メンバーやクライアントの業務会議や契約更新会議に積極的に参加し、フィンランドの海事関連業界のさまざまなセミナーで専門家および講演者として評価を得ています。

Martin Jansson は造船技師で、If から Gard に入社しました。その前は、Sampo の海上保険部門でヨッ

トや輸送・運搬船の検査を担当していました。Finnish Loss Survey Ltd でヨットの検査官やヨット検査用製品マネージャーを務めたこともあります。同氏は主にフィンランドやエストニアの主要海上保険クライアントを担当し、状態調査や保険金査定も行います。

Jan Sundberg は船長の資格をもち、15 年にわたって多種類の船舶の乗船経験を持ちます。Gard に入社する前は、Royal Caribbean International でさまざまな任務を行っていました。船舶金融法を専攻して海事法の大学院修了認定を受けています。現在はロイズ・マリタイム・アカデミーとミドルセックス大学による船舶・物流 MBA 課程の修学中です。Gard (Baltic) では保険クレーム担当管理者を務め、あらゆる種類の船舶保険および建造保険の請求に対応しています。特にオスロの海上保険クライアントが中心ですが、ヘルシンキ支社の海上保険の保険クレーム対応も調整しています。

Johan Lång は船長の資格をもち、各種船舶で 9 年間の経験があります。また、トゥルクのオーボ・アカデミー大学で法学の学位を取得しています。Gard に入社する前は Rettig Group Ltd Bore に勤め、一等航海士の地位を得ました。ヘルシンキで P&I と船舶保険の請求を扱うほか、ヨーテボリの船舶保険クレームチームの一員でもあります。

保険クレーム担当管理者の Riika Ahtiala は、ハーガヘリア応用科学大学で国際ビジネスを専攻し、経営学士号を取得しています。Oy Gard (Baltic) では、主に客船やフェリーのメンバーからの P&I 請求を担当しています。主に船員保険、人身傷害保険、小規模な貨物保険の請求に対応しています。

業務管理

Taru Natri は、現在、Oy Gard (Baltic) Ab のアシスタント・マネージャーを務めています。ハーガヘリア応用科学大学で国際ビジネスを専攻し、経営学士号を取得しました。同氏はオフィスマネージャーとして、現地 ICT 関連、スタッフの健康管理、主要クライアントの契約管理など、総務全般を担当しています。また、P&I 関連を中心に、地元の保険契約サポート業務の一部を担当しています。

Virpi Hakalax はオフィス・アシスタントを務め、2011 年秋まで育児休暇中の Anna Ehrnrooth の任務を代行しています。Ernst & Young と Boston Consulting Group で役員補佐を務めた経験があります。